

攻撃メール対応訓練

AGSが文例生成AI

【さいたま】AGSは標的型のサイバー攻撃メールを疑似体験して訓練できるサービス「Saas型 標的型 攻撃メール対応訓練サービス」において、生成人工知能（AI）を活用した機能を追加した。従来は同社が用意した約40種類の文例集をもとに、利用者側が

それぞれの状況に応じた訓練用メールを作成していた。新機能「文例生成AI」では生成AIがメール訓練用の文例を自動作成し、利用者負担を軽減する。英文など多言語での文例にも対応する。また近年、AIを使った攻撃が増加しているが、その手法を模倣し

た訓練も可能。配信した訓練用メールを開封してしまった社員の傾向を分析しリポートにまとめる。社内での注意喚起してセキュリティ意識向上につなげる。年間契約で、訓練対象者が100人までの場合、消費税抜きの価格は20万円。何度でも訓練できる。